

PRESS RELEASE
報道関係各位

SPRING JAPAN、日本 LCC 初実機改装モックアップ訓練施設を設置

～ 人材育成、訓練品質向上およびコスト削減に期待 ～

春秋航空日本株式会社（本社：千葉県成田市、代表取締役社長：櫻原 利幸、以下：SPRING JAPAN）は安定した組織運営体制の構築および計画的な人材育成・養成を実現するため、2019年に開館30周年を迎えた航空科学博物館（千葉県芝山町）との連携により、新たに新設された「体験館」に当社モックアップ訓練施設を設置させていただくことになりました。実機を改装した客室のモックアップ訓練施設の製作は日本のLCC航空会社では初となり、この訓練施設は2月中に正式に稼働いたします。今後は当社客室乗務員の訓練施設として使用する一方、「航空」をより身近に感じていただけるよう、訓練以外の日は来館者へ展示予定です。

この度製作したモックアップ訓練施設には、当社が使用しているボーイング737-800機に近づけるため、同じボーイング737型機を使用しております。この機体は、アメリカ・カリフォルニア州にある「飛行機の墓場」（Aircraft boneyard：退役した飛行機を保管または解体のために待機させる場所）と呼ばれるサンバーナーディーノ国際空港から機材を選定いたしました。訓練施設に必要な部分を切り出し、沖縄の工場で改装した後、航空科学博物館に移送してさらに加工を行って仕上げしております。当プロジェクトは、飛行機の選定から訓練施設の完成まで1年以上をかけて実現に至りました。今後は当施設を使うことで客室乗務員のサービス品質向上および訓練に関わる費用の削減も期待できます。

SPRING JAPAN は今後もお客さまの安全・安心を万全にすべく、弛まず努力をし続けるとともに、あらゆる面からの品質向上に努め、お客さまがお求めやすい価格を実現いたします。

◆SPRING JAPAN モックアップ訓練施設概要

【設置場所】 航空科学博物館体験館2階（千葉県山武郡芝山町岩山111-3）

<http://www.aeromuseum.or.jp/index.html>

【展示時間】 午前10時から午後5時（入館4時30分まで）※1

詳細につきましては航空科学博物館ホームページのご利用案内をご覧ください。

※1 訓練期間中にはモックアップ訓練施設が開放しない場合がございます。予めご了承ください。

報道に関するお問い合わせ先

SPRING JAPAN pr@jp.springairlines.com

SPRING JAPAN について

SPRING JAPAN はロゴマークである経営理念の3S（安全 Safety・誠意 Sincerity・笑顔 Smile）のもと、より多くのお客さまへ安全・安心かつお求めやすい価格を提供するために、中国最大のLCC春秋航空の運営会社である春秋航空股份有限公司の出資を受け、2012年9月に発足。

成田空港を拠点とし、現在はB737-800型機6機体制、国内外9都市、国内線・国際線合わせて、一日最大20便を運航しております（2020年2月1日時点）。SPRING JAPANはお客さまと共に常に飛躍し続けるLCCでありたいと考えています。単なる航空会社ではなく、「ココロ躍る空の旅づくり」を支援するLCCに進化し続けます。



